

## ご質問への回答について

東京オリパラの医療体制に係るおたずねの件については、大会組織委員会等に確認の上、以下の回答となります。よろしく申し上げます。

### 1 医療体制について

#### 【人数・期間について】

- 医師、看護師等の全医療スタッフ数は1万人以上となりますが、新型コロナウイルス感染症対策に必要な体制の構築の検討と合わせ、確保が必要な医師・看護師等の人数については、組織委員会において現在、精査を行っている状況にあると承知しています。
- 医療スタッフの方が円滑に参画いただけるよう、参画いただく期間の在り方についても現在検討を行っている状況にあると承知しています。

#### 【求められる専門性について】

- 配置される場所に応じ、新型コロナウイルス感染症に関する知見に加え、アスリートの特性に踏まえた対応や熱中症対策に係る知見等が求められることがあると想定しておりますが、円滑に活動できるよう組織委員会において必要な対応を行うこととしていると承知しています。

#### 【報酬について】

- 東京大会に参画する医療スタッフの報酬については、組織委員会が雇用し、直接お支払いする場合のほか、昨年までは無償での対応を要請し概ね協力の了解を得ていました。この場合は、大会に参画する医療スタッフが所属する医療機関等に御負担いただく場合が考えられますが、現在、組織委員会において、下記の新型コロナウイルス感染症対策関連経費も踏まえつつ、関係機関と協議の下、大会の成功に向けて医療従事者が参画しやすい環境を整えるために何ができるかを検討中であると承知しています。

#### 【スタッフの確保について】

- 組織委員会において、国内競技団体、大会協力病院（大学病院等）、医師会、看護師会等に依頼し、必要な医療スタッフの確保を図っている状況にあると承知しております。

#### 【予算】

- 組織委員会において、大会経費のうち、新型コロナウイルス感染症対策関連経費として、960億円が計上されています。その中で組織委員会において新型コロナウイルス感染症対策に向けた大会運営体制を構築するとともに、医療スタッフの確保に向けた方策を検討している状況にあると承知しています。